

2024年8月吉日

NCD登録を用いたロボット支援手術に関する術中・術後早期重大事例報告（死亡例）  
システム開始について

平素より、NCD事業へのご理解とご入力いただきますこと感謝申し上げます。日本泌尿器科学会では、泌尿器科ロボット支援手術に関する術中・術後早期重大事例の発生について、学会が現状を把握し、情報を共有することによる再発予防を目的とし、NCD登録を用いた報告システムを新たに構築しました。本システムでは、NCD登録とともに、術後30日状態が死亡で保存された場合、速やかに医療安全対策委員会に報告があがります。また、本報告はJSER医療安全評価委員会とも共有いたします。

つきましては、

#1 ロボット手術において術中・術後の重大事例（死亡例）が発生しましたら、早急にNCD登録をおこなっていただきますようお願いいたします。

#2 なお、同時に、その事例の詳細を把握するため、「報告書フォーム」による「泌尿器科腹腔鏡手術およびロボット支援手術に関する術中・術後早期重大事例報告システム」（日本泌尿器科学会会員専用ページ MENU 右下）につきましても引き続き報告いただきますようお願いいたします。

日本泌尿器科学会

理事長 江藤 正俊

医療安全対策委員会 雑賀 隆史

NCD運営委員会 菊地 栄次